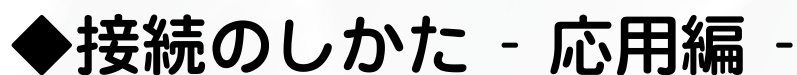


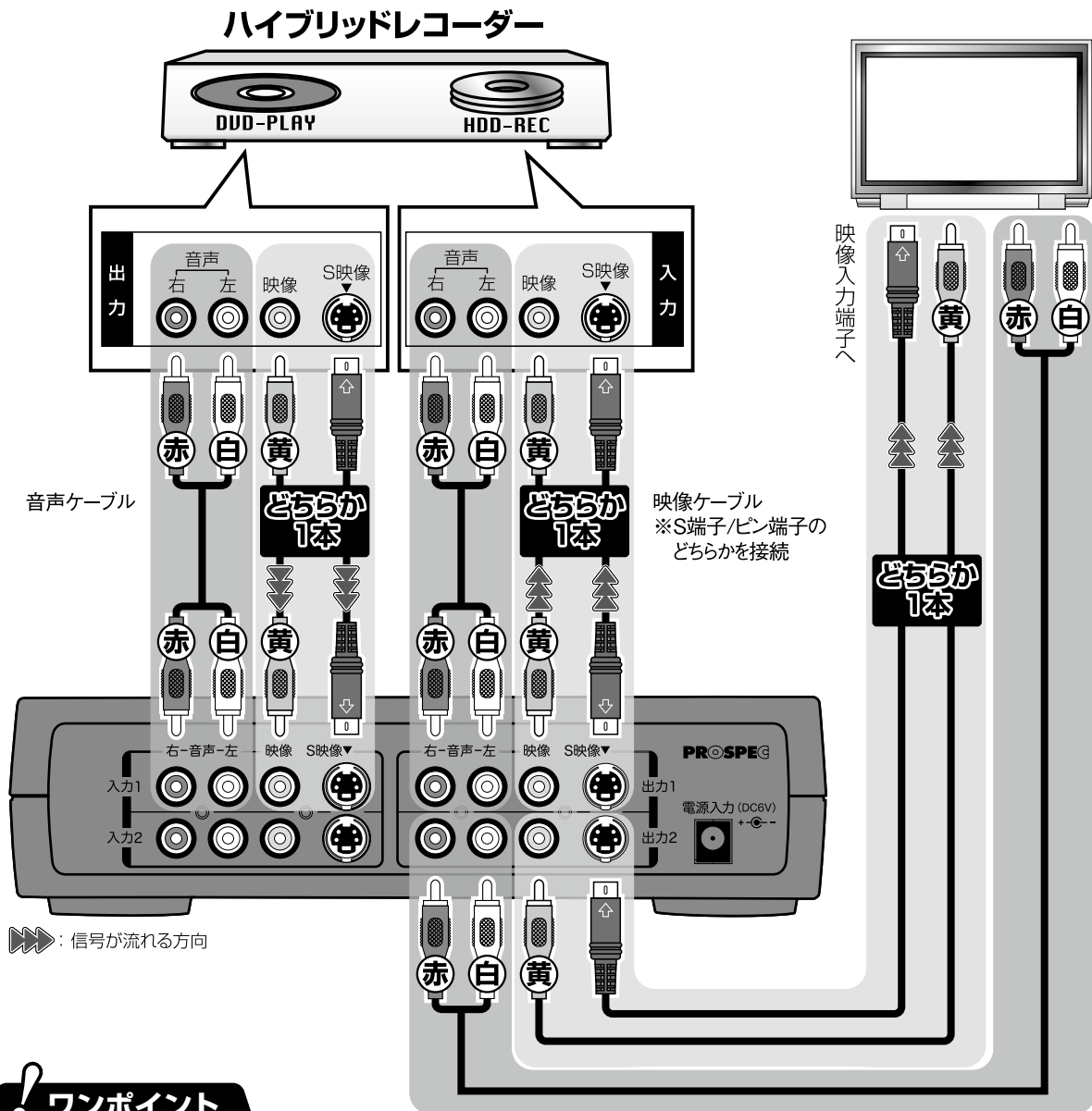
 DVE781 取扱説明書 ◆接続のしかた - 応用編 -

- ハイブリッドレコーダーへの接続 ————— 50
- プレイステーション2 / 3 への接続 ————— 51
- ビデオ入力端子のあるパソコンへの接続 ————— 52

接続のしかた - 応用編 -

■ ハイブリッドレコーダーへの接続

ハイブリッドレコーダー（HDD と DVD など録画メディアが複数ある機器）1台のみでDVDを再生して、HDDに一度記録してからDVD-R/RW/RAMなどに記録できます。



！ワンポイント

- 再生と録画を同時におこなえないハイブリッドレコーダーの場合、上記の接続による使用はできません。再生機器または録画機器を別途1台用意して、「接続のしかた - 基本編」(P.45 ページ～)の方法で接続してください。
- 外部出力及び外部入力の設定の切り替えは、ご使用のハイブリッドレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 「ワンタッチ録画」「クイック録画」「高速ダビング」「U-LINEダビング」などはご使用になれません。
※外部入力による等倍速ダビングとなります。
- 録画の前後はハウリングの影響で映像が乱れますが、本機の故障ではありません。

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

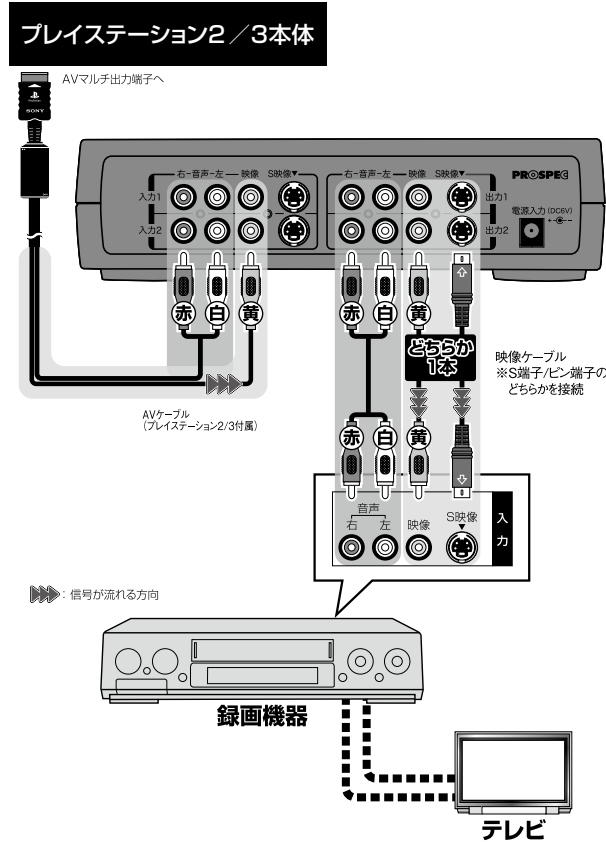
接続のしかた・応用編・

接続のしかた - 応用編 -

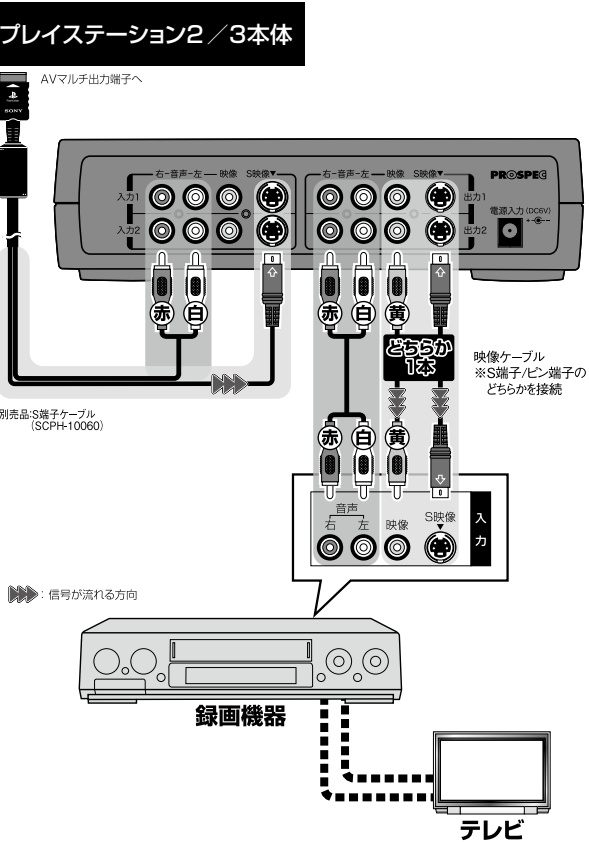
■ プレイステーション2 / 3 への接続

プレイステーション2または3を再生機器として使用できます。(株)ソニー・コンピュータエンタテインメントより発売されているS端子ケーブル(SCPH-10060)を使用すると、より高画質な映像を楽しめます。お近くのソニー製品販売店などでお買い求めください。

プレイステーション2/3本体に付属のAVケーブルを使用する場合



S端子ケーブル (SCPH-10060) を使用する場合



(上図は「出力1」接続例)

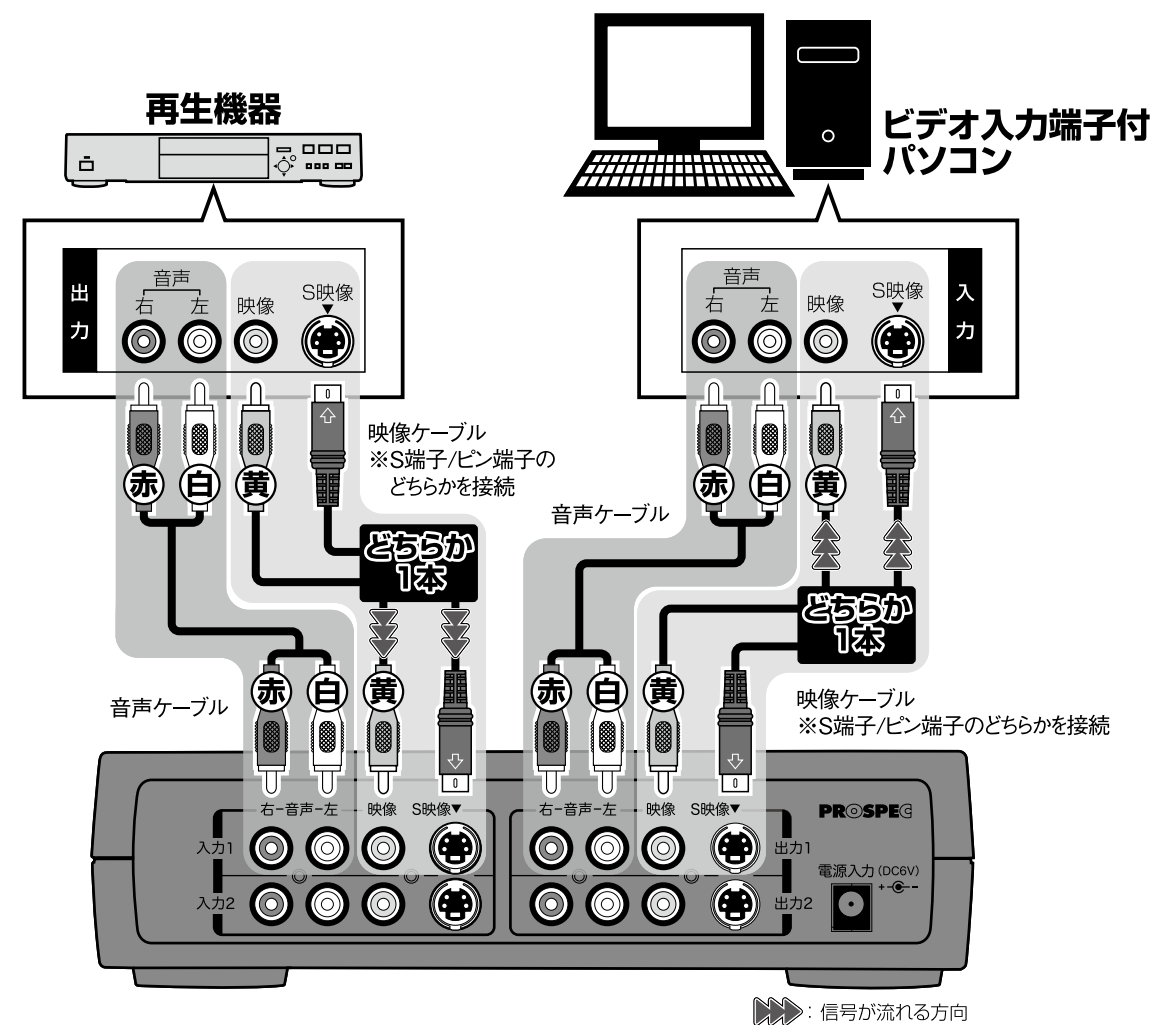
録画機器の接続方法は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

！ワンポイント

- ・入力系統にS端子ケーブル/ピン端子ケーブルを両方同時に差し込んだ場合は、S端子ケーブル側の機器の電源の入切にかかわらず、S端子ケーブルが優先されます。
- ※本機の電源が入っている状態でケーブルの差し替えや追加接続をおこなうと、場合によっては接続ケーブルを正しく認識できません。よって接続ケーブルの追加や変更をおこなう際は、一度本機の電源をお切りください。
- ・プレイステーション2またはプレイステーション3は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

■ ビデオ入力端子のあるパソコンへの接続

ビデオ入力端子を装備しているパソコンをお持ちの場合、本機で編集した映像/音声をパソコンに取り込むことができます。※別途編集用のソフトを必要とする場合があります。



(上図は「出力1」接続例)

- パソコン側の入力ジャックの形状によっては、ケーブルが上図のものと異なる場合があります。

！ワンポイント

- ・入力系統にS端子ケーブル/ピン端子ケーブルを両方同時に差し込んだ場合は、S端子ケーブル側の機器の電源の入切にかかわらず、S端子ケーブルが優先されます。
- ※本機の電源が入っている状態でケーブルの差し替えや追加接続をおこなうと、場合によっては接続ケーブルを正しく認識できません。よって接続ケーブルの追加や変更をおこなう際は、一度本機の電源をお切りください。